



出前あすなろ塾



「出前あすなろ塾」で己を磨く！



7月26日(月)に匝瑳市民ふれあいセンターにて、28日(水)に八街市教育センターにて、出前あすなろ塾が行われました。匝瑳市では26名、八街市では26名の小・中学校の先生方が、学級づくりと授業づくりについて活発な意見交流をしながら、教員としての資質・能力を磨きました。

匝瑳市：研修1 学級づくりのポイント ～集団を育てる～

学級の状態を的確に把握する、構成的グループエンカウターの活用など、好ましい人間関係の中で集団を育てるポイントや凡事徹底、率先垂範など、規範意識の育て方について研修を行いました。

八街市：研修1 学級づくりのポイント ～保護者との関係づくり～

保護者との関係づくりのポイントとして、言葉遣いと礼節、保護者への連絡等について、また、演習を通して保護者の訴えを「事実・推測・要望」に分け、構造化した上で対応する方法など、実践研修を行いました。

匝瑳市・八街市：研修2 授業づくりのポイント ～生徒指導の機能を生かした授業～

「自己決定」、「自己存在感」、「共感的人間関係」の生徒指導の三つの機能を生かした授業づくりのポイントを確認しました。また、思考ツールを活用して、共通の課題で同世代の先生方が一緒に考え、情報交換を行いました。



参加者の声

他の先生の考えや実践を聞くことができたので、とても貴重な経験となった。【小・中】

夏休み明けの学級経営や授業実践で、意識して取り入れていきたい。【小・中】

非常にわかりやすい説明で、悩んでいることへの解決のヒントになった。グループ演習が充実していて楽しかった。【小】



今回を機に、あれをやってみようこれをやってみようというアイデアがいくつか生まれた。【小】

ホワイトボードを使った形式を授業のグループ活動等で取り入れていきたい。【小】

今回の研修で、分かってはいても実践できていないことが明確になった。それを実践できるように夏の間に整理したい。【中】